

# 中国帰国者の歴史、今、これからを考える

～ 大分県中国帰国者ボランティア研修会「まなびや」～  
～ 大分県「語りかけボランティア」養成研修会 ～

戦後78年が過ぎて戦争の記憶が薄れる中、今一度中国残留邦人等の歴史的背景を知り、中国帰国者の現状を踏まえ、帰国者自身が活躍できる地域とのつながりについて考えます。



## プログラム

- ・九州中国帰国者支援・交流センター事業紹介
- ・中国残留邦人等の体験と労苦を伝える戦後世代の語り部（中国帰国者2世）
- ・語りかけボランティア体験発表
- ・中国帰国者による発表

参加費  
無料

どなたでも  
参加できます



令和5年

12月16日 土

13:00～15:00

ホルトホール 3階大会議室  
(大分市金池南1-5-1)



ある帰国者の幼少期の写真

主催：社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会  
九州中国帰国者支援・交流センター

福岡県社会福祉協議会は、厚生労働省から「九州中国帰国者支援・交流センター運営事業」を受託し、中国帰国者を支援する拠点として、日本語教室や生活相談、交流事業等を行っています。

## 中国帰国者をご存じですか？

1945年（昭和20年）当時、中国東北地区（旧満州地区）には開拓団など多くの日本人が居住していました。同年8月9日、突然のソ連参戦により、人々は居住地を追われ、逃避中や収容所で飢餓や伝染病等により死亡者が続出するという悲惨な状況にありました。

このような混乱の中、肉親と離別して孤児となり、中国の養父母に育てられたり、中国人の妻になる等してやむなく中国に留まった方々を「中国残留邦人」といいます。そして中国から永住帰国された中国残留邦人とその家族を「中国帰国者」と呼びます。

### 交通アクセス

- ・ JR 大分駅から徒歩2分



### 問い合わせ・申込先

九州中国帰国者支援・交流センター（担当 後藤・砂原）

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

〒816-0804 福岡県春日市原町 3-1-7 クローバープラザ東棟 4階

TEL：092-589-6667 FAX：092-589-6665

E-mail：kyushu-center@tiara.ocn.ne.jp

### 申込方法

申込書に必要事項をご記入いただき、FAX、メール、郵送でお申し込みください

介護サービスを利用する中国帰国者1世代の方々が、介護事業所職員や周りの利用者等とのコミュニケーションがうまくとれずに、孤立したり、生活習慣の違いから、提供される介護サービスが合わないなどして、介護サービスの利用に困難を感じないよう、介護事業所等を訪問して、中国語で帰国者の話し相手になっていただく方を「語りかけボランティア」といいます。

参加申込書 12月16日（土）開催

氏名	
電話番号	
E-mail	